

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【実施状況及び効果検証】

No.	事業名	事業概要	事業実施状況(実績)	決算額	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	効果検証(①事業の成果・効果、②事業の評価)
1	市民館オンライン化推進事業	新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や新しい生活様式の導入を機に、オンライン会議やセミナーが普及している中で、市民館全23施設にWeb会議用のパソコンを配備することで、地域コミュニティ活動の活性化及び管理運営事務の効率化を図る。	・委託料 1,186,138円 ・機器賃借料 143,000円	1,329,138円	124,000円	R3.7	R4.3	①市民館全23施設にWeb会議用のパソコンを配備し、コロナ禍における感染リスクの低減を図るとともに、オンライン対応の環境を整備し、施設利用者の利便性を向上させることができた。 ②市民館の維持管理業務の効率化、市民館利用者の利便性の向上が図られ、地域活動の推進に寄与した。
2	新型コロナウイルスワクチン接種医療機関協力金支給事業	新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら医療を提供している市内の医療機関に対し、協力金を交付することにより、新型コロナウイルスワクチン接種に対応するための更なる感染防止対策を支援する。 ※1医療機関当たり 200,000円	200,000円×58医療機関 =11,600,000円	11,600,000円	10,000,000円	R3.5	R4.3	①新型コロナウイルスワクチン接種を行う市内の医療機関の更なる感染拡大防止対策等を支援することにより、市民が安心かつ安全に接種を受けることができた。 ②迅速に交付したことにより、医療機関が感染拡大防止対策を実施しやすくなった。
3	飲食店感染防止対策支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、愛知県の飲食店認証制度「ニューあいちスタンダード」(通称「あいスタ」)を取得する際に要する感染防止対策に係る備品購入費用等に対する補助金を交付することにより、市内飲食店を支援する。 ※1事業者当たり 100,000円(上限)	・交付件数 229件 ・補助金額 12,255,553円	12,255,553円	4,366,000円	R3.8	R4.3	①市内飲食店におけるニューあいちスタンダード認証店の認証取得を促進し、感染症対策の強化を図ることができた。 ②愛知県のニューあいちスタンダード認証取得を補助要件としていることから、申請添付書類の簡素化、審査の効率化を図り、速やかに補助金の交付を行った。
4	学校教育活動支援事業	新型コロナウイルス感染症対策として、子どもたち一人ひとりの習熟度に応じた学習の実施や、感染不安による心身のストレスの解消を図るため、小中学校(小:15校、中:6校)の教員をサポートする学習指導員(各校2人)を配置し、子どもの学びを保障する。	・会計年度任用職員報酬 15,861,168円 ・会計年度任用職員費用弁償費 656,610円	105,047,944円	8,381,000円	R3.4	R4.3	①学習指導員等が配置されたことにより、個別に支援を要する児童への細やかな対応ができるため、対象児童が速やかに授業に参加できるようになりつつある。 ②子どもたち一人ひとりの習熟度に応じた学習の実施や、感染不安による心身のストレスの解消を図ることができた。
5	ICT教育事業	臨時休校等でやむを得ず学校に登校できない児童生徒に対し、学習の機会を提供できるよう、市内小中学校(小:15校、中:6校)の特別教室に無線LAN環境を整備する。	・委託料(全小中学校21校) 8,624,000円 ・工事費(全小中学校21校) 31,306,000円	34,471,685円	33,916,000円	R3.11	R4.3	①特別教室に無線LAN環境を整備したことにより、臨時休校等でやむを得ず学校に登校できない児童生徒にオンライン授業等の学習の機会を提供することができた。 ②迅速に必要な環境を整備することができた。
6	子育て支援臨時給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、全ての子育て世帯の生活を支援するため、国の「子育て世帯への臨時特別給付金」が支給されていない18歳以下の子どもがいる世帯を支援する。 ※1人当たり 100,000円	・受給者数 2,296人 ・支給対象児童数 3,893人 ・支給額 389,300,000円	389,300,000円	244,831,000円	R4.1	R4.3	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育て世帯に給付金を支給することで、経済的な支援に繋がった。 ②経済的な支援であるため、迅速に給付金を支給した。